

容器包装プラスチック類の資源回収区と可燃ごみ回収区の比較

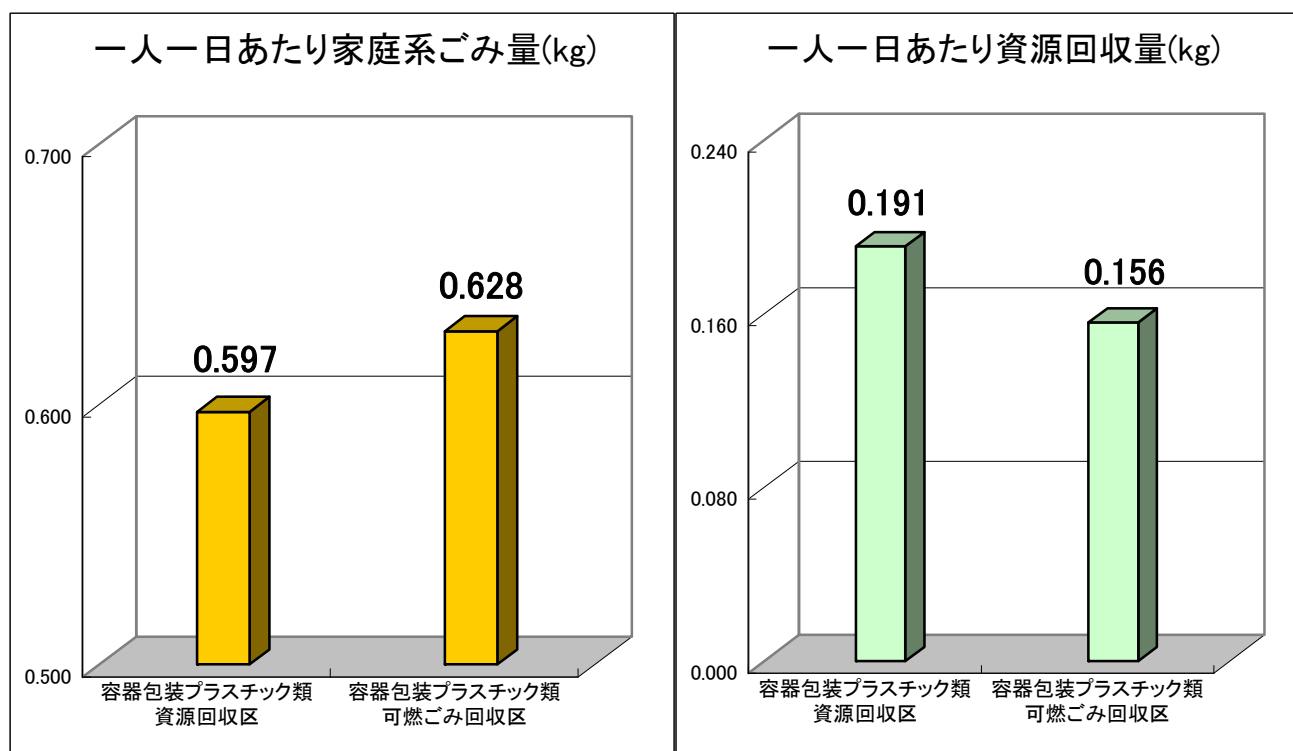
表中の数値は各区の合計値とする

		容器包装プラスチック類 資源回収区	容器包装プラスチック類 可燃ごみ回収区
千代田・中央・港※1・新宿・江東・品川・目黒・中野・杉並・練馬・葛飾・江戸川 計12区			文京・台東・墨田・大田・世田谷・渋谷・豊島・北・荒川・板橋・足立 計11区 ※2
人口(H22年1月1日現在)	人	4,454,689	4,348,493
H21年度 廃棄物量	家庭系ごみ量	970,898	996,316
	資源回収量	310,289	247,266
	合計	1,281,187	1,243,582
H21年度 一人一日 あたり	家庭系ごみ量	0.597	0.628
	資源回収量	0.191	0.156
	合計	0.788	0.784
リサイクル率※3	%	24.22%	19.88%

※1 港区は容器包装プラスチック類だけでなく、プラスチックの日用品などの回収も行っている

※2 ボトルやカップなどの容器包装プラスチック類の一部を分別回収している区もある

※3 リサイクル率=資源回収量÷(家庭系ごみ量+資源回収量)×100で算出



- ・容器包装プラスチック類資源回収区（以下、資源回収区という）と容器包装プラスチック類可燃ごみ回収区（以下、可燃回収区という）の一人一日あたりの家庭系ごみ回収量は、資源回収区のほうが0.031kg少ない。
- ・資源回収区の合計資源回収量は0.191kgで、可燃回収区では0.156kgと、資源回収区のほうが0.035kg多く資源を回収している。